

高校生33人学びへ意欲

高校生が興味のある分野の学びを探究するBEAU LABO Online（ビューラボ オンライン）の2期生オリエンテーションは14日、行われた。県内外の高校生33人がインターネットで参加し、基調講演などを通して今後4カ月にわたる学びへの意欲を高めた。

若者団体「BEAU」企画

高校生の学びを支援する若者グループ「BEAU」の企画で、この日は文具店展開のホリタ社長の堀田敏史さんが基調講演した。目指す文具店の夢や目標について「田舎の身近なデザインランド」と説明。「私は11年間、ずっと言い続けている。夢を発信することで応援してくれる人が現れ、自分の行動も変わる」

と熱を込めた。
その後、高校生は「国際問題」「観光・まちづくり」「地域経済」「メディアコ

2期生始動 5テーマ探究

コミュニケーション「農業」の各ラボに分かれ、BEAUメンバーの大学生の司会で、福井新聞社など協賛各社、福井新聞社など協賛各社と話を聞いた。自身に興味を持つこと、それを発表し合ったりした。

(藪内弘昌)



夢を言い続けることの大切さを高校生に話す堀田さん(画面右下)